

京都府子どもの心の診療ネットワーク事業

発達障害に関する医療体制の実態調査（患者動向調査）

京都府立医科大学大学院医学研究科 京都府発達行動医学講座では、京都府内の医療機関を対象として、発達障害に関する診療体制および患者動向に関する調査を実施しております。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施するものです。

・ 研究の目的

近年、自閉症スペクトラム症（ASD）や注意欠如・多動性症（ADHD）などの神経発達症を含む発達障害に関する診療ニーズは増加の一途をたどっています。その結果、専門医療機関への受診希望が集中し、初診までの待機期間が長期化する状況が社会的な課題となっています。

本研究では、京都府内の医療機関における初診患者数、初診後の診療経過、再診診療の状況、心理検査体制、紹介元などの患者動向を把握し、診療待機期間が長期化する要因を診療構造の観点から整理することを目的としています。

本研究の成果は、京都府における発達障害診療体制の整備、医療・教育・福祉・行政の連携強化、および診療待機期間の短縮に資する基礎資料として活用される予定です。

・ 対象となる方について

本研究の対象は、京都府内に所在する小児科、内科系、精神科、児童精神科、心療内科を標榜し、発達障害に関わる診療を行っている医療機関です。調査の対象となる患者情報は、2026年6月1日から2026年8月31日までに当該医療機関を初診した患者の診療状況について、2026年9月30日時点の状況をもとに把握します。なお、患者さんご本人に直接お願いすることはなく、医療機関の管理者または診療科責任者に対して調査票への回答を依頼します。

・ 研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2027年3月31日

・ 調査票の送付と回収・情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日：医学倫理審査委員会承認日（2026年3月18日）

・ **方法**

京都府内の発達障害診療に関わる医療機関に対して調査票を送付し、京都府・市町村共同電子申請システムを用いたオンライン回答を原則として、オンライン回答が困難な場合には郵送による回答を受け付けます。収集した情報を集計・解析し、発達障害診療における患者動向および診療体制の実態を明らかにします。

・ **研究に用いる試料・情報について**

情報：医療機関における診療体制、初診・再診の状況、心理検査体制、紹介元等に関する情報

試料：血液や組織などの生体試料（検体）は一切使用しません。

・ **個人情報の取り扱いについて**

本研究では、患者個人を特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）は一切収集しません。収集する情報は、医療機関名および調査回答者（管理者または診療科責任者）の氏名・連絡先のみであり、調査の照会および連絡目的に限定して使用します。

研究成果の公表にあたって、特定の医療機関や個人が識別されることはありません。

・ **試料・情報の保存および二次利用について**

調査票および電子化したデータは、京都府立医科大学 京都府発達行動医学講座において、論文発表後10年間保管し、その後、適切に廃棄します。本研究で収集した情報を、将来別の研究に二次利用することはありません。

・ **研究資金及び利益相反について**

本研究は、京都府からの補助金により設置された京都府発達行動医学講座（連携講座）により実施されます。本研究に関して、開示すべき利益相反はありません。

・ **研究組織**

研究責任者：京都府立医科大学大学院医学研究科 京都府発達行動医学講座 教授 栞原康通

研究担当者：京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学教室 教授 家原知子（研究指導）

研究協力機関：京都府健康福祉部障害者支援課、京都府医師会、京都小児科医会、京都精神科医会、京都府病院協会、京都私立病院協会（所属医療機関への調査の周知と協力依頼）

情報の提供のみを行う機関：京都府内の医療機関（小児科、内科、精神科、児童精神科

標榜)より調査用紙を回収(機関より同意取得を行い、回答いただく)。

監査：京都府健康福祉部障害者支援課 参事 大同裕子

お問合せ先

本調査に関する相談やお問い合わせは、以下の窓口で対応します。

京都府立医科大学大学院医学研究科

京都府発達行動医学講座 教授 桑原 康通(連携講座)

電話番号：075-251-5111(代表)

E-mail：kuwahara@koto.kpu-m.ac.jp

受付時間：月曜日・金曜日 10時～16時